

第22課

読む・書く

私の死亡記事

- ・手紙文（依頼状）の内容を読み取る
- ・筆者の死についての考え方（死生観）
を読む

話す・聞く

賛成！

- ・ディスカッションで意見を交換する
技術を学ぶ

読む・書く

127

1. 考えてみよう

- 1) あなたのいちばんよく使う通信手段は何ですか。
内容や相手によって、通信手段を選びますか。
「手紙」という手段をどう思いますか。
- 2) 新聞などで、有名人の死亡記事を読んだことがありますか。
どんなことが書かれていましたか。

MP3 2-7 **2. 読もう**

読むときのポイント：

- ・ 依頼状で、何を目的としてどのような依頼をしているか、読み取りましょう。
- ・ 依頼に応じて書いた「死亡記事」の中で筆者が言いたかったことは何か、読み取りましょう。

私の死亡記事

拝啓

時下、ますますご健勝のことと存じます。

さて小社におきましては、目下『私の死亡記事』という、かつて類をみないネクロロジー(死亡記事、物故者略伝)集を編纂中です。これにぜひ玉稿をたまわりたく、お手紙をさしあげた次第です。

どのように類をみないかと申しますと、物故者の解説を、当のご本人その人に執筆していただくという点です。つまりご存命中でありながら、ご自身をすでに一生を終えた人物として扱い、その業績、あるいは辞世の言葉、墓碑銘などについて解説するというものです。不謹慎だとお叱りを受けるかもしれませんが、けっして興味本位からのものではないことをご推察いただければと存じます。

死を考えることは生を考えることです。人の業績や人生上のエピソードは、つねに同時代のまわりからの評価にさらされ、それを集約したかたちで、死亡記事や人名事典の記述がなされます。それをもって「客観的評価」とされ、私たちはあまり疑問を抱きません。しかし本人がどう思っているかは別問題です。また人物やその作品、業績の評価は、時代と共に変化することはご承知のとおりです。それならば、いっそご本人にその作品や人生について書いていただければ、時代を隔てても価値をもつ貴重な資料になりうるのではないかと考えたわけです。(中略)

どうか本書の意図するところをご理解いただき、ご執筆くださいますようお願い申し上げます。

敬具

2004年12月

ぶんげいしゅんじゅう 文藝春秋 『私の死亡記事』 へんしゅうぶ 編集部

いろ にお ち
色は匂へど散りぬるを
(え)

やまおりてつ お こくさい に ほんぶん か げんきゆう
山折哲雄 国際日本文化研究センター所長

一年前にすでに死亡していたことが、最近になって判明した。氏は生前、死んだあとは葬式はしない、墓はつくらない、遺骨も残さない、という三無主義を唱えていた。それを遺書に記していることを公言していたため、遺族もこれを忠実に守り、その結果、氏の死の事実がひそかに覆い隠されることになったのであろう。

生涯、宗教学者として通した。死ぬときは西行法師のように、春、桜のころ、満月を仰いで、と夢想していたが、はたしてその通りの最期を迎えることができたかどうかは、何しろ死後一年も経ってしまっているので定かではない。もう一つ、死期を悟ったときの氏の心得として、できうることなら断食をしてそのときを迎えたいといっていたが、はたして断食によって往生ができたのかどうか、それも現時点では確かめるすべがない。

最後に一言。氏はかねて「一握り散骨」を提唱していたので、おそらく遺族や知友は、氏の残された遺灰を、旅行などのみちすがら、一握りずつもって行って因縁のある場所に散布していると思われる。その一部は、もしかしたらインドのガンジス川に流されているかもしれない。

氏の愛唱句の一つ。

色は匂へど 散りぬるを
我が世誰ぞ 常ならむ
有為の奥山 今日越えて
浅き夢見じ 酔ひもせず

(山折哲雄『私の死亡記事』文春文庫より)

3. 確かめよう

1) 質問に答えてください。

<依頼状>

- ① この依頼状を書いている人は、何をつくろうとしていますか。
- ② 『私の死亡記事』は“通常”の死亡記事”とどこが違うのでしょうか。
- ③ 「死を考えることは～と考えたわけです」から『私の死亡記事』の制作意図を示していると思われる部分を書いてください。
- ④ そのために手紙でどんなことを依頼しましたか。

<色は匂へど散りぬるを>

- ⑤ 筆者自身による死亡記事の中で唱えている「三無主義」というのは、具体的にはどのようなものですか。
- ⑥ 筆者は死ぬときはどのように迎えたいと夢みていたでしょうか。2つ挙げてください。
- ⑦ 筆者は自分自身の遺灰がインドのガンジス川に流されているかもしれない、と書いていますが、それはどうしてですか。

4. 考えよう・話そう

40年後の「あなた」を想像してみてください。思えば、山あり谷ありの人生でした。40年間を振り返り、主な功績をメモにまとめます。還暦を迎えた「あなた」をその記念パーティーで紹介してください。

5. チャレンジしよう

- 1) あなたの通っている学校や、あなたの住んでいる地域で、「いろいろな国の文化を紹介するフェア」を開催することになりました。しかし、開催するための資金が足りません。そこで、地域の団体や会社などに寄付をお願いする手紙を書いてください。

おんちゆう 〇〇御中 はいけい 拝啓
じこう あいさつ 時候の挨拶
しゆし 手紙の趣旨
きかく ないよう いぎ とくちよう 企画の内容・意義・特徴
いらい 依頼
終わりの挨拶
ひづけ 日付
名前
けいぐ 敬具

- 2) 「4. 考えよう・話そう」で話したことを「あなた」の伝記にまとめてください。

1. やってみよう

日本語学校の行事で、みんなで日本の文化を体験しようということになりました。いろいろなアイデアが出ましたが、最後に、

A：茶道を体験したい

B：太鼓を体験したい

という意見に分かれました。予算は限られていますので、どちらか一つしかできません。

AとBで話し合ってどちらかに決めてください。

音频链接 (MP3 2-8)

<https://ttrw.jp/static/sound/sound202406141718355808.mp3>



MP3 2-8

2. 聞いてみよう

聞くポイントを確認してから、聞きましょう。



小川



山口



張



森



ジャン

1) 内容を聞き取ってください。

「少子化」というテーマのディスカッションで、出席者は4つの話題を取りあげています。どんな話題ですか。

2) 表現を聞き取りましょう。

ゼミの学生は何と言いましたか。文末に気をつけて聞いてください。

- ① 遠慮がちに意見を言うとき
- ② 賛成・同意の意思を表すとき
- ③ 感想を言うとき
- ④ 自分の考えを主張するとき
- ⑤ 意見をまとめるとき



もう一度聞こう

_____の部分に言葉を書いてください。

【さくら大学 ゼミでのディスカッション】

小川： では、次の議題、少子化問題を解決するにはどうすればいいかに移ります。

山口： はい。女性が安心して子どもが産める社会にすること。働く女性が子どもを欲しいと思っても、保育所がない。あったとしても、費用が高い。それに時間が短い。これでは子どもを産もうにも産めないと思うのですが。

張： ①_____。とにかく希望する人は全員保育所に入れるようにすべきですよ。

山口： それに、教育にお金がかかりすぎます。1人の子どもが生まれてから大学を出るまでに3,000万円はかかるそうです。そういうことを聞くと、子どもを持つのをためらう人がいます。せめて高校までは給食費や学費などすべてタダにしてもいいんじゃないでしょうか。

森： 保育施設の充実や教育の無償化…そうになると子どものいない人とか、お年寄りだけの家庭などでは負担のわりに受ける恩恵が少なく不公平感があるんじゃないかな。

山口： ②_____、近い将来、4人のお年寄りが1人の若者に支えられるときが来るんです。今、若い人を支えておくことが、やがて自分を支えてもらうことになるんじゃないでしょうか。

小川： ③_____。④_____、男性の育児参加⑤_____。今は核家族化しているので、男性も育児休暇を取らないとやっていけないんですけど、非常に取りにくいのが現実ですよ。

ジャン： そうですね。日本の父親は子育てにもっと積極的に参加するべきじゃないでしょうか。子育ての放棄やイジメなんか起きるのは、母親1人だけに任せているからじゃないかと思います。

張： その通りですね。だから育児休暇が取りやすいように、というより、みんなが取らなければならないように法律で縛ればいいんじゃないでしょうか。

小川： ⑥_____！ 実行されるかどうかは疑問ですけど。それより少子化を解消した国の例を見ると、結婚していてもいなくても、生まれた子どもはすべて平等に法律で守られているらしいですね。

ジャン： そうそう、2004年だったかな、私の国では生まれた子どもの46.6%が結婚してい

ないカップルから生まれたとか。今だったら50%を超えているかもしれません。

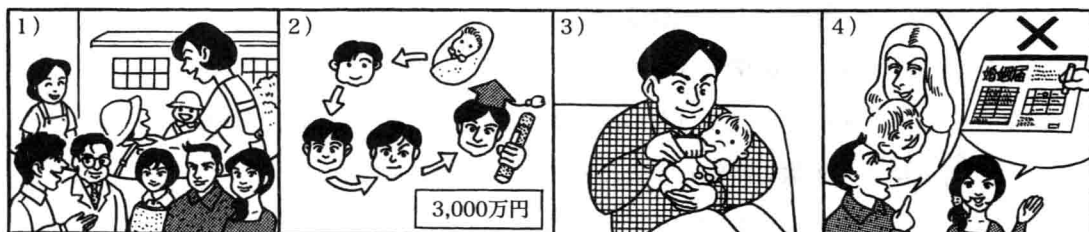
森：結婚にこだわらない家庭のかたちを認めるかどうかは、その社会の歴史的背景、価値観によると思う。ただ、そのことが少子化の問題を解決するカギになるかどうかは分かりませんが。

山口：⑦_____。とは言っても、結婚に対する考え方を変えてみることも必要かもしれませんね。現在の未婚化、晩婚化は、結婚という制度のせいかもしれません。

小川：では、そろそろ⑧_____。少子化問題を解決するためには、保育施設の充実、教育の無償化、また父親に育児休暇を取りやすくさせる、結婚に対する発想を転換する、などが必要である。これでよろしいでしょうか。

4. 言ってみよう

絵を見ながら発音やイントネーションに注意し、MP3のとおりに言ってみましょう。



133

5. 練習しよう

賛成意見、反対意見を述べます（司会、参加者A・B・C）

例：自治会費の値上げについて、自治会で話し合いをする。

賛成意見 ・今の自治会の財政状況をみると、値上げせざるを得ない

- ・20年前から値上げしていない
- ・居住環境のレベルを維持するためには必要である

反対意見 ・年金生活では今以上の負担は無理である

- ・払っていない人もいるそうだが、その人たちからきちんと回収すべきである
- ・まず支出を見直すべきである

司会：では、今日の議題、自治会費の値上げについて話し合いたいと思います。

A：はい。私は値上げに反対です。年金生活者にとって今の収入では食べて行くのが精いっぱい、これ以上は、たとえ100円でも無理です。聞くところによると、自治会費を払っていない人もいますね。値上げよりも先

にそういった人たちからの回収^{かいしゅう}をきちんと行うべきじゃないでしょうか。

B : その通りです。安易^{あんい}に値上げ^{ちあげ}を考えるのではなく、まず、支出^{ししゅつ}の見直し^{みなおし}を行うべきだと思います。

C : ですが、Bさん。自治会費^{じちかいひ}は20年前のままなのに、物価^{ぶつか}はこの20年で5倍^{ばい}にもなっているのですから、いくら支出^{ししゅつ}を見直しても、無理^{むり}なものは無理^{むり}だと思いますよ。

B : それもそうですね。ある程度^{ていどぶつか}物価^{ぶつか}にスライドして上げるのも仕方^{しかた}がないかもしれませぬ。しかし、やはりこの際^{さい}、無駄^{むだ}な支出^{ししゅつ}はないか、見直すことも大切^{たいせつ}なんじゃないでしょうか。

司会^{しかい} : ではそろそろ意見をまとめたいと思います。

(1) 高校生がアルバイトをすることについてディスカッションをする。

賛成意見^{さんせい} : ・お金の価値^{かち}が分かる

・働くことの大変さ^{たいへん}が分かる

・社会^{しゃかい}の厳しさ^{きび}を知る

・同じ世代^{せいだい}ではない人たちとの交わり^{まじ}から学ぶことがある

反対意見^{はんたい} : ・勉強^{べんきょう}の時間が少なくなる

・自由な時間が少なくなる

・こづかいが多くなり、無駄^{むだづか}使いをする

・自分の環境^{かんきょう}以外^{いがい}の人と交わることによる誘惑^{ゆうわく}や危険^{きけん}がある。

6. チャレンジしよう

日頃^{ひごろ}考えている身近^{みぢか}なことの中から、テーマ^{てま}を決めてディスカッションをしてください。

例 : ①子どもがオンラインゲームをすることについて

② 24時間営業^{えいぎょう}する店があることについて


まず、テーマについて情報^{じょうほう}を集め、良い点^{よてん}と問題点^{もんだい}をそれぞれ3つ以上考えてください。

そのあとで、自分の意見^{いけん}を理由^{りゆう}とともに述べ、友達^{ともだち}と率直^{そつちよく}な意見交換^{いけんこうかん}をしてください。

まとめ役^{まとめで}の人はみんなの意見^{いけん}をまとめて報告^{ほうこく}してください。


1. ネクロロジ集に^{ぎよつこう}玉稿を^{しだい}たまわりたく、お手紙をさしあげた次第です。

- 1) 関係者が^{かんけいしゃ}情報を^{じょうほう}共有^{きょうゆう}すべきだと考え、^{みなさま}皆様にお知らせした次第です。
- 2) 私^{わたくし}どもだけではどうしようもなく、こうして^{ねが}お願いに^{まい}参った次第でございます。

 以上、(a. ご説明申し上げたような b. 説明したような) 次第で、本社を^{いってん}移転いたすこととなりました。

2. それをもって「^{きゃつかんてきひょうか}客観的評価」と^{ごと}されていることに私たちはあまり^{ぎもん}疑問を抱きません。

- 1) 出席率^{しゅつせきりつ}、授業中^{じゅぎょうちゆう}の発表^{ひょうは}、レポートをもって、^{ひょうか}評価とします。
- 2) 拍手^{はくしゅ}をもって、^{さんせい}賛成をいただいたものといたします。

 日本では、^{うんてんめんきょしょう}運転免許証をもって^{みぶんしょうめいしょ}身分証明書とする場合がある。

- a. 日本では、^{うんてんめんきょしょう}運転免許証が^{みぶんしょうめいしょ}身分証明の代わりになる場合がある。
- b. 日本では、^{うんてんめんきょしょう}運転免許証を取るために^{みぶんしょうめいしょ}身分証明が必要^{ひつよう}である。

3. ^{しょうしゃ}小社におきましては、^{もつか}目下『^{わたし}私の^{しぼうきじ}死亡記事』という^{へんさんちゆう}ネクロロジ集を^{へんさんちゆう}編纂中^{へんさんちゆう}です。

- 1) ^{けいざいせいちようき}経済成長期^{けいざいせいちようき}の日本においては、^{しゅうにゅう}収入が2～3年で^{ばい}倍になることもあった。
- 2) ^{がいこくご}外国語の学習においては、^{つづ}あきらめないで^{じゅうよう}続けることが重要だ。
- 3) ^{みなさま}皆様におかれましては^すお元気にお^{ぞん}過ごしのことと存じます。

練習1 例：^{こくれん}国連^{ちきゅうおんだんか}地球温暖化^{ぎろん}問題 議論する

→ ^{こくれん}国連においては^{ちきゅうおんだんか}地球温暖化の問題が^{ぎろん}議論されている。

- 1) ^{こくさいかいぎ}国際会議^{つうやく}通訳^{せいこうふせいこう}よしあし 成功不成功^{さだま}左右する →
- 2) ^{にゅうようじ}乳幼児^{しぼうりつ}死亡率^{もつと}日本 世界 最も 低い 国 一つ →

練習2 例：^{きび}この^{かんきよう}厳しい環境 (a. においては b. では) ^{せいめいたい}いかなる^{そんざい}生命体も存在しえないだろう。

- 1) この^{こうえん}公園 (a. においては b. では) ^すたばこを吸ってはいけけないんだよ。
- 2) ^{とう}当^{れすとらん}レストラン (a. におきましては b. では) ^{うわぎ}上着の着用をお願いしております。

練習3 例：^{しよこく}ASEAN 諸国においては、_____。

→ ASEAN 諸国においては、インドネシアの人口が最も多い。

- 1) ^{だいがくせいふ}大学生活においては、_____。
- 2) ^{げんだいしやかい}現代社会においては、_____。

4. 本人が書いた死亡記事は、時代を隔てても貴重な資料になりうるのではないか。

- 1) 就職に関する問題は彼一人でも解決しうることだ。
- 2) 今のうちにエネルギー政策を変更しないと、将来重大な問題が起こりうる。
- 3) 彼女が他人の悪口を言うなんてことはありえない。

練習1 例：私 考える すべて 方法 やる みる

→ 私は考えうるすべての方法をやってみた。

- 1) これ 私たち 体験する 最も 貴重な 経験 →
- 2) これ 今 入手する 最も 確実な 情報 →
- 3) 連絡 とる すべて 人 イベント 寄付 呼びかける →

練習2 例：この世にはまだ人間が知りえない病気が存在する。

- 1) _____ ことはありえないように思われる。
- 2) どんなに科学が発達しても _____ えない。

5. 氏は生前、三無主義を唱えていたため、遺族もこれを守り、その結果、氏の死の事実が覆い隠されることになったのであろう。

- 1) 洋子さんは先に帰った。保育所に子どもを迎えに行ったのだろう。
- 2) ガリレオは「それでも地球は回る」と言った。地動説への強い信念があったのであろう。
- 3) 田中さんがにこにこしている。待ち望んでいたお子さんが生まれたのだろう。

練習1 例：めったに泣かない 彼女 泣く / よほど うれしい

→ めったに泣かない彼女が泣いた。よほどうれしかったのだろう。

- 1) 彼 一生懸命 練習した から 優勝 できた →
- 2) たくさん 人 集まっている / おそらく 事故 あった →

練習2 例：最近よく昔のことを思い出す。年を取ったということなのだろう。

- 1) 佐藤さんは朝から機嫌が悪い。_____ のだろう。
- 2) 彼は _____。ストレスがたまっていたのだろう。

6. 遺族は残された遺灰を、一握りずつ因縁のある場所に散布していると思われる。

- 1) 世界の経済の混乱はこの先5、6年は続くと思われる。
- 2) 彼の指摘は本社の経営上の問題の本質を突いていると思われる。
- 3) エコロジーは世界中で必要な思想だと思われる。

練習1 () の言葉を使って例のように書き直してください。

例：日本の景気はまもなくよくなると思います。(回復)

→ 日本の景気はまもなく回復すると思われる。

- 1) そういう習慣は前からあったと思います。(そうした、以前、存在) →
- 2) 彼の言ったことをそのまま信じるのは危ないと思います。(発言、信用、危険) →

練習2 「と思われる」を使って、現在の社会に対するあなたの考えを述べてください。

例：日本の少子化がこのまま進めば、外国人の労働力に依存する割合が増えることは間違いないと思われる。外国からの労働者を受け入れる場合、労働条件などの制度を整備し、実施することが重要だ。

話す・聞く

7. 保育所があつたとしても、費用が高い。

- 1) たとえ天と地がひっくり返つたとしても、私は驚かない。
- 2) たとえ彼女が本当にそう言ったとしても、彼女に対する私の愛は変わらない。



たとえ世界が一つの国になつたとしても、日本語はなくなってほしくない。

- a. 話している人は世界が一つの国になることはありえないと思っている。
- b. 話している人は世界が一つの国になることがありえると思っている。

8. これでは子どもを産もうにも産めないと思うのですが。

- 1) 上司や同僚がまだ仕事をしているので、帰ろうにも帰れない。
- 2) パスワードが分からないので、データを見ようにも見られない。



寒さで地面が凍つて、車を動かそうにも動かせない。

- a. 寒さで地面が凍つたため、車を動かしたくないので、動かさない。
- b. 寒さで地面が凍つたため、車を動かしたいのだが、動かせない。

9. お年寄りだけの家庭では負担のわりに受ける恩恵が少ない。

- 1) 映画「王様のスピーチ」はタイトルのわりにはおもしろかった。
- 2) この王様は幼い頃、いじめられたわりにはまっすぐな性格をしている。



母は (a. 若い b. 年を取っている) わりにおしゃれです。

10. 希望する人は全員保育所に入れるようにするべきです。

- 1) 豊かな国は貧しい国を援助するべきだ。
- 2) 子どもの前で夫婦げんかをすべきではない。
- 3) もう少し早く家を出るべきだった。電車に乗り遅れてしまった。

練習1 例：政府 景気 刺激する 税金 下げる

→ 政府は景気を刺激するために、税金を下げるべきだ。

- 1) 災害 備える 非常用袋 水や食料 入れておく →
- 2) 困ったとき お年寄り アドバイス 聞く →
- 3) 不確か 情報 に基づいて 他人 評価 →

練習2 例：大学時代は社会に出るための準備期間でもある。

だから、いろいろなことに挑戦すべきだと思う。

- 1) 医者は患者の命を預かっているのだから、_____べきではないだろうか。
- 2) 全国のどこの児童公園も同じようなブランコと滑り台がある。もっと_____べきだ。
- 3) 子どもを甘やかす親が多い。もっと_____べきだ。

練習3 今の社会に強く訴えたいことを言ってください。

例：日本は欧米に比べて、子どもの予防接種の制度が遅れています。必要な予防接種を少しでも早くどの子どもでも無料で受けられるようにすべきだと思います。

11. 育児休暇が取りやすいように、というより、みんなが取らなければならないように法律で縛らばいいんじゃないでしょうか。

- 1) 治す医療、というより、人間がもともと持っている回復する力に働きかける医療が求められている。
- 2) ゴッホにとって絵は、描きたいというより、描かなければならないものだった。
- 3) 歴史を学ぶことは、過去を知るというより、よりよい未来を築くためなのです。

練習 例：バイオリン 彼にとっては 趣味 生きがい なる

→ バイオリンは彼にとっては、趣味というより生きがいになっている。

- 1) お年寄り 病気 ならないように 元気 暮らせるように 体調 気をつけるべき →
- 2) アンデルセン 童話 子どものため 大人のため 書かれる →

問題

(MP3 2-9)

https://ttrw.jp/static/sound/sound202406141718355890.mp3

MP3 2-9 I. 1. 1) 女の人: ^{さんせい}賛成・^{はんたい}反対 男の人: 賛成・反対
2) ① () ② () ③ () ④ () ⑤ ()

MP3 2-10 2. 1) ① () ② () ③ () ④ ()

(MP3 2-10) https://ttrw.jp/static/sound/sound202406141718355935.mp3

II. 1. 2 通のメール A、B を読んで答えてください。

A

From: ^{むらた ゆうこ}村田優子

Sent: Sunday, December 18, 2011 11:40 AM

To: Lim S Y

Subject: ^{こくさいこうりゆう}国際交流 フェスタ

リム シンイエン様

^{とつぜん}突然のメールにて失礼いたします。^{やまかわ し こくさいこうりゆうきょうかい}山천시国際交流協会の^{もう}村田優子と申します。

私どもの協会では、毎年、春と秋に国際交流フェスタというイベントを開催して

おります。この秋のイベントでは、リム様の写真作品「日本に暮らす子どもたち」

シリーズを展示させていただきたく、ご連絡を差し上げた次第です。

^{しょうさい}詳細につきましては、「国際交流フェスタ企画書」を添付させていただきます。

どうかこのイベントの趣旨をご理解いただき、^{きょうりょく}ご協力くださいますようお願い

申し上げます。

村田優子

139

22

B

From: Lim S Y

Sent: Sunday, December 18, 2011 12:30 PM

To: 村田優子

Re: 国際交流フェスタ

山천시国際交流協会

村田優子様

^{れんらく}ご連絡ありがとうございます。

ご依頼の件、喜んで協力させていただきます。

^{うちあわせ}打ち合わせの日程につきまして、ご連絡をお待ち申し上げます。

^{ようけん}用件のみにて失礼いたします。

リム シンイエン

1) AとBのメールの目的は何ですか。()にAかBを、どちらでもないものに×を書いてください。

- ① () 写真作品を貸してもらいたいと依頼する。
- ② () 国際交流フェスタの開催を知らせる。
- ③ () 写真を貸し出すことを承諾する。
- ④ () イベントの趣旨の理解と協力をお願いする。

2) Bのメールを読んだあと、村田さんは何をしますか。

2. 文章を読んで答えてください。

「七人の侍」、「羅生門」などで知られる黒澤明監督に、「生きる」という作品がある。主人公は市役所の課長で、毎日無気力に仕事を続けていた。ある日、自分が病気で長くは生きられないことを知った。仕事を無断で休み、貯金を半分おろして酒を飲み、さまざまな遊びをしてみるが、(①)。遊びでは、心は満たされなかった。

元の部下と再会し、今は工場で玩具を作っている彼女の「あなたも何か作って見たら」という言葉に心を動かされた主人公は、仕事に戻った。自分が(②)ものを見つけたのだった。その日から、上司たちに粘り強く働きかけ、数か月後、住民から要望されていた小さな公園を完成させた。そして、雪の降る夜、完成した公園のブランコに乗って、静かに息を引き取った。

同僚たちは、通夜の間では主人公の最後の仕事を褒めたたえ、自分たちも積極的に仕事に(③)だと言っていたが、次の日にはそれまでと変わらない熱意のない仕事ぶりに戻ってしまっていた。しかし、主人公の作った公園では、子どもたちが嬉しげに遊ぶ声が響いていた。

1952年の作品だが、今でもDVDなどで人々に鑑賞され続けている。時代が変わっても、訴えるものが(④)。

1) ①～④に適切な言葉を選んでください。

- ① 楽しもうにも楽しめない 楽しめるだけ楽しんで
- ② 残しうる 残しえない
- ③ 取り組むはず 取り組むべき
- ④ あるのだろう あるつもりだ

2) 「時代が変わっても、訴えるもの」とは何ですか。

第22课 学习辅导用书 新单词

読む・書く

死亡記事	しばうきじ	(刊登在报刊上的) 讣告
死亡[する]	しばう[する]	死亡
手紙文	てがみぶん	书信文体
依頼状	いらいじょう	委托信
生死観	しせいかん	生死观
ディスカッション		讨论
通信手段	つうしんしゅだん	通信手段
手段	しゅだん	手段
拝啓	はいけい	敬启者
時下	じか	时下
[ご]健勝	[ご]けんしょう	敬悉康和(书信用语)
小社	しょうしゃ	(自谦语) 鄙公司、本公司
目下	もっか	眼下
類	るい	类
ネクロロジ		死者名册、讣告、逝者略传
物故者	ぶつこしゃ	逝者
略伝	りやくでん	略传
編纂[する]	へんさん[する]	编撰
玉稿	ぎょっこう	玉稿(表达对撰稿人的尊敬)
たまわる		赐予
次第	しだい	谨表(谦虚地说明理由)
当の	とうの	该……
本人	ほんにん	本人
執筆[する]	しつぴつ[する]	执笔
点[という～]	てん	点[～という点/……这一点]
存命[中]	ぞんめい[ちゅう]	健在
人物	じんぶつ	人物
業績	ぎょうせき	业绩
辞世	じせい	辞世

墓碑銘	ぼひめい	墓志銘
不謹慎	ふぎんしん	不謹慎
興味本位	きょうみほんい	娱乐八卦
推察[する]	すいさつ[する]	推测
死	し	死
生	せい	生
さらす		晒、暴露[人は常に同時代の周りからの評価にさらされている。/人总是要面对来自同一时代的种种评价的。]
集約[する]	しゅうやく[する]	集约
人名事典	じんめいじてん	人名辞典
記述[する]	きじゆつ[する]	记述
客観的[な]	きゃっかんてき[な]	客观[的]
抱く	いだく	抱有
別問題	べつもんだい	另外的问题
承知[する]	しょうち[する]	答应
いっそ		索性、干脆
隔てる	へだてる	隔开
中略	ちゅうりやく	中间省略
本書	ほんしょ	本书
意図[する]	いと[する]	意图
敬具	けいぐ	敬上
色は匂へどちりぬるを	いろはにおへ(え)どちりぬるを	缤纷含香终凋零(日本和歌「いろは歌」的第一句)
氏	し	先生
生前	せいぜん	生前
遺骨	いこつ	遗骨
三無主義	さんむしゆぎ	三无主义
主義	しゆぎ	主义
唱える	となえる	倡导
遺書	いしょ	遗书
記す	しるす	记述
公言[する]	こうげん[する]	公开宣称
遺族	いぞく	遗属
忠実[な]	ちゅうじつ[な]	忠实[的]
覆い隠す	おおいかくす	掩盖、隐瞒

生涯	しょうがい	生涯
宗教	しゅうぎょう	宗教
通す	とおす	坚持到底
満月	まんげつ	满月
仰ぐ	あおぐ	仰望
夢想[する]	むそう[する]	梦想
はたして		果真、究竟
最期	さいご	临终
定か[な]	さだか[な]	确定[的]、明确[的]
悟る	さとる	领悟
心得	こころえ	心得
断食[する]	だんじき[する]	绝食
往生[する]	おうじょう[する]	往生（佛教用语）、死
現時点	げんじてん	目前的时间点
すべ		办法[確かめるすべがない / 没有办法确认]
かねて		以前、事先
一握り	ひとにぎり	一小把
散骨	さんこつ	撒骨灰
知友	ちゆう	挚友
遺灰	いはい	骨灰
みちすがら		沿途
因縁	いんねん	因缘
散布[する]	さんぷ[する]	散布
愛唱句	あいしょうく	爱吟唱的诗句
制作意図	せいさくいと	制作意图
制作[する]	せいさく[する]	制作
夢みる	ゆめみる	梦想
山あり谷あり	やまありたにあり	有山有谷、跌宕起伏
振り返る	ふりかえる	回顾
功績	こうせき	功绩
還暦	かんれき	花甲
迎える[還暦を～]	むかえる[かんれきを～]	迎来[還暦を～ / 迎来花甲之年]
フェア		展会
開催[する]	かいさい[する]	举办

資金	しきん	资金
団体	だんたい	团体
御中	おんちゆう	公启 (公函抬头的尊称)
時候	じこう	时节、季节
趣旨	しゆし	意趣
企画[する]	きかく[する]	企划
意義	いぎ	意义
依頼[する]	いらい[する]	委托
伝記	でんき	传记

話す・聞く

ゼミ		(大学的) 学生课堂研讨会
文末	ぶんまつ	句子结尾
遠慮がち	えんりよがち	有点儿谦虚、有点儿客气
意思	いし	意思
議題	ぎだい	议题
産む	うむ	产下
保育所	ほいくしょ	保育园
ためらう		犹豫
せめて		哪怕是 (希望满足最低的要求)
給食	きゆうしょく	(学校等) 供餐
保育施設	ほいくしせつ	保育设施
～施設[保育～]	～しせつ[ほいく～]	……设施[保育～ / 保育设施]
充実[する]	じゆうじつ[する]	充实
無償	むしょう	无偿
恩恵	おんけい	恩惠
不公平[感]	ふこうへい[かん]	不公平[的感觉]
核家族	かくかぞく	核家庭 (仅有父母, 或父母加上未婚子女的家庭)
育児休暇	いくじきゆうか	育儿假
育児	いくじ	育儿
子育て	こそだて	带孩子
積極的[な]	せっきよくてき[な]	积极[的]
放棄[する]	ほうき[する]	放弃
イジメ		欺负

任せる	まかせる	任由
縛る	しばる	捆绑
解消[する]	かいしょう[する]	解除、解決
カップル		情侣、一对儿
こだわる		拘泥于
背景	はいけい	背景
カギ[問題を解決する～]	[もんだいをかいけつする～]	关键[問題を解決する～ / 解决问题的关键]
未婚	みこん	未婚
晩婚	ばんこん	晩婚
発想[する]	はっそう[する]	想出的点子、创意、构思
転換[する]	てんかん[する]	转换
値上げ	ねあげ	涨价
居住～[～環境]	きょじゅう～[～かんきょう]	居住……[～環境 / 居住环境]
レベル		水平
年金	ねんきん	退休金
年金生活[者]	ねんきんせいかつ[しゃ]	靠退休金生活[者]
安易[な]	あんい[な]	轻易[的]、随意[的]
スライド[する]		(随物价) 浮动
仕方[が]ない	しかた[が]ない	没有办法
交わり	まじわり	交往、交际
無駄遣い	むだづかい	浪费
誘惑[する]	ゆうわく[する]	诱惑
日頃	ひごろ	平时
オンラインゲーム		网络游戏
率直[な]	そっちょく[な]	坦率[的]
意見交換	いけんこうかん	交换意见
まとめ役	まとめやく	召集人
文法・練習		
共有[する]	きょうゆう[する]	共有
移転[する]	いてん[する]	转移
出席率	しゅっせきりつ	出席率

運転免許証	うんてんめんきょしょう	驾照
経済成長期	けいざいせいちょうき	经济增长期
倍	ばい	倍
皆様	みなさま	各位
国連	こくれん	联合国
通訳[する]	つうやく[する]	口译
左右[する]	さゆう[する]	左右
乳幼児	にゅうようじ	婴幼儿
死亡率	しばうりつ	死亡率
生命体	せいめいたい	生命体
着用[する]	ちやくよう[する]	穿着
他人	たにん	他人
発達[する]	はったつ[する]	发达
地動説	ちどうせつ	地动说、日心说
信念	しんねん	信念
にこにこ[する]		笑嘻嘻的
待ち望む	まちのぞむ	盼望
めったに		很少
よほど		相当
機嫌	きげん	心情
ストレス		精神压力
たまる[ストレスが~]		积累[ストレスが~/精神压力累积]
突く	つく	攻、抓(問題の本質を突いている/抓住问题的本质)
エコロジー		生态学、社会生态学
思想	しそう	思想
まもなく		很快
そうした		这样的
労働力	ろうどうりょく	劳动力
依存[する]	いそん[する]	依存
労働者	ろうどうしゃ	劳动者
受け入れる	うけいれる	接受
労働条件	ろうどうじょうけん	劳动条件
労働	ろうどう	劳动

整備[する]	せいび[する]	完善
天	てん	天
パスワード		密码
地面	じめん	地面
凍る	こおる	结冰、冻住
王様	おうさま	国王
幼い	おさない	幼小的
貧しい	まずしい	贫穷的
援助[する]	えんじょ[する]	援助
刺激[する]	しげき[する]	刺激
食料	しょくりょう	食品
不確か[な]	ふたしか[な]	不确定[的]
児童公園	じどうこうえん	儿童公园
児童	じどう	儿童
ブランコ		秋千
滑り台	すべりだい	滑梯
甘やかす	あまやかす	宠爱、溺爱
予防接種	よぼうせつしゅ	预防接种
生きがい	いきがい	活着的意义
童話	どうわ	童话
問題		
意欲	いよく	干劲
公平[な]	こうへい[な]	公平[的]
科目	かもく	科目
社会保障	しゃかいほしょう	社会保障
爆発[する]	ばくはつ[する]	爆炸
急増[する]	きゅうぞう[する]	激增
雇用[する]	こよう[する]	雇佣
貧困	ひんこん	贫困
生む	うむ	产生
深刻[な]	しんこく[な]	深刻[的]、严重[的]
フェスタ		祭典
私ども	わたくしども	我们

協会	きょうかい	协会
展示[する]	てんじ[する]	展示
詳細[な]	しょうさい[な]	详细[的]
企画書	きかくしょ	企划书
打ち合わせ	うちあわせ	碰头会
日程	にってい	日程
用件	ようけん	需办之事、需传达之事
承諾[する]	しょうだく[する]	承诺
無気力[な]	むきりよく[な]	软弱无力
無断	むだん	擅自
満たす	みたす	满足
再会[する]	さいかい[する]	再会
玩具	がんぐ	玩具
粘り強い	ねばりづよい	顽强、百折不挠
要望[する]	ようぼう[する]	希望
息	いき	气息
引き取る[息を～]	ひきとる[いきを～]	断[息を～ / 断气]
褒めたたえる	ほめたたえる	褒奖、赞美
熱意	ねつい	热情
響く	ひびく	回响
鑑賞[する]	かんしょう[する]	鉴赏
訴える	うったえる	诉说

では、今日の議題^{ぎだい}、～について話し合いたいと思います。 那么，我想就今天的议题……与各位进行交流。

在开始讨论时的用语

私は～に反対^{はんたい}です。 我反对……
 ～より～を～べきじゃないでしょうか。 比起……，还是应该……，不是吗？
 その通りです。 你说得很对。

表示赞成

…のではなく、まず、…べきだと思います。 我认为不是……，而首先应该……

ですが、～さん。

但是，～先生啊。

表明接下来准备提出反驳意见

それもそうですね。

你说的也有一定的道理。

表示部分赞同

…なんじゃないでしょうか。

……不是吗？

叙述意见

ではそろそろ意見をまとめたいと思います。 那么，我想该总结一下意见了。

在结束讨论时使用的句型

やまおりてつ お
山折哲雄

山折哲雄：宗教学家，哲学家。1931年出生。

さいぎょうほうし
西行法師

西行法師：日本平安时代晚期的歌人。

ガンジス

恒河 (Ganges)

ASEAN しよこく
諸国

东盟各国

ガリレオ

伽利略 (Galileo Galilei 1564—1642)：意大利物理学家、天文学家。

アンデルセン どうわ
童話

《安徒生童话》：丹麦作家安徒生所写的系列童话作品。

「ら 羅生門」

《罗生门》：1950年公映的由黑泽明导演的日本电影。

「い 生きる」

《生之欲》：1952年公映的由黑泽明导演的日本电影。

第22课 学习辅导用书 语法解释

読む・書く

1. ネクロロジー集に玉稿をたまわりたく、お手紙をさしあげた次第です。

「～次第です」使用「中頓形／て形、～次第です」的形式，表示「～という理由で、…しました」的意思。「～という次第で、…」表示「～という理由で、…」的意思，用来解释事情的原委。

① 関係者が情報を共有すべきだと考え、皆様にお知らせした次第です。

我认为相关人员应该共享信息，所以就通知了大家。

② 私どもだけではどうしようもなく、こうしてお願いに参った次第でございます。

光靠我们怎么也无法解决，所以才来拜托您的。

2. それをもって「客観的評価」とされていることに私たちはあまり疑問を抱きません。

「～をもって…とする」表示「～を…と見なす」。意思是“……来……”。

① 出席率、授業中の発表、レポートをもって、評価とします。

以出席率、上课时的发言、小论文来考评成绩。

② 拍手をもって、賛成をいただいたものといたします。

我们用鼓掌来表示赞成。

3. 小社におきましては、目下『私の死亡記事』というネクロロジー集を編纂中です。

N + におきましては

「～においては／～におきましては」是表示范围的「～では」的比较正式的说法。特别是「～におきましては」的语气更为正式。所以，在正式の場合，「～においては／～におきましては」比「～では」更加常用。意思是“在……（时间、地点、范围等）”。

① 経済成長期の日本においては、収入が2～3年で倍になることもあった。

在处于经济增长期的日本，也曾有过收入两三年就翻番的情况。

② 外国語の学習においては、あきらめないで続けることが重要だ。

在学习外语时，重要的是持之以恒。

③ 皆様におかれましてはお元気に過ごしのことと存じます。

顺祝各位身体健康。

4. 本人が書いた^{しぼうきじ}死亡記事は、時代を隔^{へだ}ても貴重^{きちよう}な資料^{しりよう}になりうるのではないか。

Vます形 + うる/える

「～うる/える」的意思跟「～ことができる」相同,汉字写成「得る」,「うる」这种读法比较常用,意思是“可以……”“能够……”。否定形是「えない」,意思是“不可以……”“不可能……”。

- ① 就^{しゅうしょく}職^{かん}に関する問題^かは彼一人^{かれ}でも解決^{かいけつ}しうることだ。
关于就业的问题,他一个人就可以解决。
- ② 今のうちにエネルギー政策^{せいさく}を^{へんこう}変更^ししないと、将来^{しょうらい}重大な問題^しが起^{おこ}りうる。
如果现在不改变能源政策的话,将来有可能会发生严重的问题。
- ③ 彼女^{かのじよ}が他人^{たにん}の悪口^{わるぐち}を言うなんてことはありえない。
她说别人的坏话? 那样的事情是不可能的。

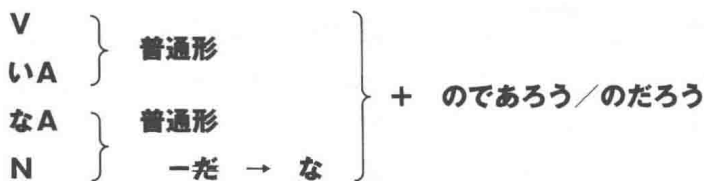
跟「～ことができる」的用法很相似,但「～ことができる」中的「～」必须是意志动词,相比之下,「～うる/える」中的「～」也可以是非意志动词。

- ④ この問題^しは容易^{ようい}に解決^しすることができる/解決^ししうる。
这个问题很容易就可以得到解决。
- ⑤ 日本^{しん}ではいつでも地震^{じしん}が起^{おこ}りうる。
在日本随时都有可能发生地震。

另外,在以人为主语的句子中通常不用「～うる/える」。

- ⑥ 田中^{たなか}さんは10メートルを10秒^{びようだい}台^{だい}で走^はることができる。
田中可以用10秒级的时间跑完100米。

22 5. 氏は生前^し、三無主義^{さんむしゆぎ}を唱^{とな}えていたため、遺族^{いぞく}もこれを守^{まも}り、その結果^{けっか}、氏の死^しの事実^{じじつ}が覆^{おほ}い隠^{かく}されることになったのであろう。



「…のであろう (のだらう)」在对前句的理由或前句所描绘的状况作解释性的推测时使用。意思是“大概是……吧”。

- ① 洋子^{ようこ}さんは先に帰^{かえ}った。保育所^{ほいくしよ}に子どもを迎^{むか}えに行^いったのだらう。
洋子先回去了。大概是去托儿所接孩子了吧。

② ガリレオは「それでも地球は回る」と言った。地動説への強い信念があったのであろう。

伽利略说：“即使这样，地球还是在转动。”这大概是因为他对地动说有着强烈的信念吧。

③ 田中さんがにこにこしている。待ち望んでいたお子さんが生まれたのだらう。

田中一直在微笑，大概是盼望已久的孩子出生了的缘故吧。

④ 山田さんの部屋の電気が消えている。彼は出かけているのだらう。

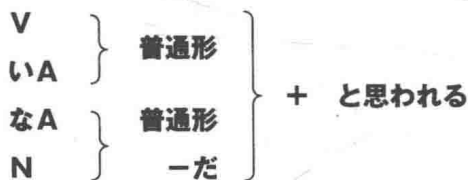
山田的房间里的灯没亮。他出门了吧。

例句④中作为「山田さんの部屋の電気が消えている」的解释，得出了「彼は出かけている」的推测。如果这个解释在说话人的心里是肯定的判断的话，则使用「のだ」，如：

山田さんの部屋の電気が消えている。彼は出かけているのだ。

此时代的「のだらう」表示「の(だ) + だらう」。相似的用法还有「のかもしれない・のにちがない」。

6. 遺族は残された遺灰を、一握りずつ因縁のある場所に散布していると思われる。



「～と思われる」在用书面语来表达作者的意见时使用。在书面语，特别是在论文当中，一般不用「～と思う」，而是使用「～と思われる」。类似的用法还有「～と考えられる」。意思是“我认为……”。

① 世界の経済の混乱はこの先5、6年は続くと思われる。

我认为世界经济的混乱今后还会持续五六年。

② 彼の指摘は本社の経営上の問題の本質を突いていると思われる。

我认为他的批评点到了本公司在经营上的问题的本质。

③ エコロジーは世界中で必要な思想だと思われる。

我认为生态学的理念是全世界都需要的思想。

話す・聞く

7. 保育所がない。あつたとしても、費用が高い。

「～ない。～たとしても、…」如同「～ないから…」，暗示由「～ない」引导出自然而然的结果「…」。「～たとしても」意思与「たとえ～たとしても…」相同，表示即使在某种程度上认可「～」，也「…ない」，「…」表示引导出的结果。「～たとしても」的意思是“即使……也……”。

- ① 村には電気はなかった。ろうそくはたとえあったとしても高価でとても買えなかった。[だから、夜は勉強ができなかった]
村里没有电灯。蜡烛的话，即使有价格也很贵，根本买不起。[所以，夜里无法学习。]
- ② そのホテルにはぜひ一度夫婦で泊ってみたいのですが、希望の土曜日になかなか予約が取れません。土曜日に予約が取れたとしてもシングルの部屋しか空いていないのです。[だから、泊まれません]
我们夫妻俩特别想到那家酒店去度周末，但星期六的房间很难预定到。即使星期六能够订到，也只有单人间有空房。[所以，住不成。]
- ③ パワーポイントで作成したファイルを受け取ったのですが、開くことができなかつたり、開いたとしても内容が読み取れません。[だから、困っています]
虽然收到了PPT文件，但要么是打不开，要么是打开了也无法读取内容。[所以，很难办。]

8. **これでは子どもを産もうにも産めないと思うのですが。**

「～（よ）うにも…ない」表示「～したいのだが、…することができない」。意思是“想……也不能……”。

- ① 上司や同僚がまだ仕事をしているので、帰ろうにも帰れない。
因为上级和同事们还在工作，（我）想回家也回不了。
- ② パスワードが分からないので、データを見ようにも見られない。
因为不知道密码，想查看数据也看不了。

9. **お年寄りだけの家庭では負担のわりに受ける恩恵が少ない。**

「～わりに…」表示“「…」不像「～」想象的那样”。意思是“……要更……”“尽管……但……”。

- ① 映画「王様のスピーチ」はタイトルのわりにはおもしろかった。
电影《国王的演讲》的情节要比片名有意思。
- ② この王様は幼い頃、いじめられたわりにはまっすぐな性格をしている。
这个国王尽管小时候饱受欺负，但仍具有正直的性格。

10. 希望する人は全員保育所に入れるようにするべきです。

V 词典形

A くある

N・なA である

+ べきだ

「～べきだ」表示“当然最好的是……”。意思是“应该……”，比「～したほうがいい」的语气更强烈。

① 豊かな国は貧しい国を援助するべきだ。

富裕国家应该援助贫穷国家。

② 子どもの前で夫婦げんかをすべきではない。

在孩子面前夫妇不应该吵架。

③ もう少し早く家を出るべきだった。電車に乗り遅れてしまった。

应该再稍微早点儿出门的，（这不，）没有赶上电车。

「～べきだ」的否定形式为「～べきではない」，意思是“不应该……”。「～ないべきだ」这种说法不存在。

④ 友人の秘密を他人に {○話すべきではない・×話さないべきだ}。

不应该把朋友的秘密告诉他人。

「～なければならない」的用法和「～べきだ」相似，但也有以下区别。

a. 法律规定的事情只能用「なければならない」来表达。

⑤ 義務教育の年齢の子どもを持つ親は、子どもを学校に {○通わせなければならない・×通わせるべきだ}。

当子女达到义务教育年龄时，其父母必须送子女上学。

b. 向对方提出建议时使用「べきだ」更为恰当。

⑥ 大学生のうちに、M. ヴェーバーの『職業としての学問』を {○読むべきだ・?読まなければならない}。

大学生在校期间应该读一读马克斯·韦伯的《以学术为业》这本书。

（在上述例句里，如果使用了「なければならない」则表示「大学生のうちにこの本を読むことが義務である」〈大学生在校期间有义务要阅读这本书〉，与「べきだ」所表示的“应该”的意思是不同的。）

11. 育児休暇が取りやすいように、というより、みんなが取らなければならないように法律で縛ればいいんじゃないでしょうか。

普通形

なA

N

-だ

+ というより

「～というより、…」的意思是“与其说是……还不如说是……”，表示对前一个所述的事情做出修正，作为更确切的说法来提出后一个。

① 治す医療、というより、人間がもともと持っている回復する力に働きかける医療が求められている。

我们追求的与其说是治病的医疗，还不如说是作用于人本来就具有的恢复能力的医疗。

② ゴッホにとって絵は、描きたいというより、描かなければならないものだった。

绘画对梵高来说，与其说是想做的事，还不如说是必须做的事。

③ 歴史を学ぶことは、過去を知るというより、よりよい未来を築くためなのです。

学习历史，与其说是为了了解过去，还不如说是为了建设更美好的未来。